

2020年12月24日

宮城県知事 村井 嘉浩 様  
宮城県震災復興・企画部長 佐藤 達哉 様  
宮城県教育長 伊東 昭代 様

宮城県美術館の現地存続を求める県民ネットワーク

共同代表 西大立目祥子 他3名

### 宮城県美術館現地存続案と今後の進め方についての要望書

拝啓 県政運営のためにご尽力いただいておりますこと、心からお礼申し上げます。

今般、宮城県美術館の集約移転案が撤回され、現地でリニューアルされる方針となったことは、多くの県民が大きなよろこびと安堵をもって受け止めたところです。

私ども「宮城県美術館の現地存続を求める県民ネットワーク」は7月21日の設立以来、さまざまな活動を行ってきました。想像を越えて増える会員数、事務局に毎日のように寄せられる応援メッセージ、また県内各所から次々と上がる声に驚きつつ、多くの県民が39年の宮城県美術館の歴史とともに成長し深い愛着と誇りを抱いてきたこと、文化芸術の拠点として現地で存続を願っていることを痛感してきました。

会員2100人をはじめ、数多くの県内外の人々が、宮城県美術館の動向を注視しています。私どもは今後もこうした声をしっかりと受け止め、それを宮城県にお伝えし、望まれる美術館を実現するための一役を担っていきたいと考えています。

年度内に具体的な基本構想が示されると思いますが、県民ギャラリーの整備、県民への説明会など、県民が関心を抱く課題の詳細はまだ示されておりません。以下についてご留意いただき、県民との間にオープンな議論とそのための場が実現されますよう、心からお願い申し上げます。

敬具

- ・ 県民ギャラリーの整備について十分な検討がされること
- ・ より開かれた美術館運営が実現されること
- ・ 近代建築ツーリズムネットワークへの加入
- ・ 11月28日に開催された県民説明会の議事録の公開
- ・ 県民説明会で出された質問への回答
- ・ 基本構想についての経緯を県民にオープンにすること

宮城県美術館の現地存続を求める県民ネットワーク

共同代表 石川善美 西大立目祥子 野家啓一 早坂貞彦

事務局

〒982-0801 仙台市太白区八木山本町 1-38-3 伝統建築研究所内（高橋直子）

電話：090-7664-1147 FAX：022-707-5303

E-mail：[miyagikenbi.net@gmail.com](mailto:miyagikenbi.net@gmail.com)